

話題の「触れる地球」を使って地球規模の環境問題を学ぼう！

「触れる地球」 デモンストレーター養成講座

2012年度『触れる地球塾』受付スタート！

来年1月まで計3回の講座で、あなたも「触れる地球」デモンストレーターになりませんか？

まず9月1日の竹村真一先生のデモンストレーションを見に来て、触れる地球の魅力、地球という星の面白さを感じてください！

触れる地球塾 2012

竹村真一先生が開発した「触れる地球」は、地球上のさまざまな動きを俯瞰して見ることができ、地球規模の環境問題を的確に学ぶことができます。この度、イオンレイクタウンでは、この常設している「触れる地球」を操作し、環境を語る「触れる地球デモンストレーター」を育成する講座を開催します。今期3回の講座を修了した方に、竹村先生から修了証を授与します。ふるってご応募ください。

参加：無料

定員 30名 先着順

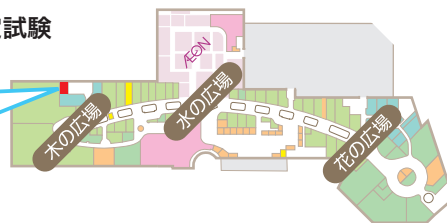
対象：高校生以上。3回の参加が可能な方優先

日時

2012年 9月 1日 土 第1回目 前半 触れる地球に関する竹村先生からの講義
後半 どんなテーマを選ぶかのワークショップ
2012年 12月 1日 土 第2回目 触れる地球を使った模擬実習
2013年 1月 19日 土 第3回目 卒業検定試験

会場

イオンレイクタウン  mori 3階
Act Green room 触れる地球前



講師

たけむら しんいち
竹村 真一 京都造形芸術大学教授



Earth Literacy Program代表。東京大学大学院文化人類学博士課程修了。地球時代の新たな「人間学」を提起しつつ、地球環境問題への独自の取り組みを進める。Sensorium(97年アリス・エレクトロニカでグランプリ受賞)、「触れる地球」(05年グッドデザイン賞・金賞)や「100万人のキャンドルナイト」、ユビキタス携帯ナビ「どこでも博物館」(05年国連情報社会サミット日本最優秀賞)などを企画・制作。3.11東日本大震災後、政府の「復興構想会議」検討部会専門委員に就任。また国連防災機構UNISDR(本部ジュネーブ)から、2013年「国連防災白書」およびそのウェブ展開の情報デザイナー・ディレクターに指名される。著書に「地球の目録」(PHP新書)、「Water」、「宇宙樹」(22世紀のグランドデザイン)(慶応大学出版会)、「地球大学講義録」(日経新聞社)など。J-waveのナビゲーターも務める。竹村真一プロジェクトサイト:<http://www.elp.or.jp/>

「触れる地球」は、生きた地球の姿をリアルタイムに感じることができる、世界初のデジタル地球儀です。2005年グッドデザイン「金賞」受賞。
http://www.tangible-earth.com/index_ja.html



WEB お申し込み

お申し込み期間 2012年7月28日 土 ~ 8月27日 月 参加者発表 8月29日 水 12:00

※定員になり次第、締め切ります。

アクセス方法

【モバイルからの場合】 QRコードを認識できる携帯をお持ちの方は、右のQRコードからアクセスしてください。
【パソコンからの場合】 パソコンからご予約いただけます。下記URLにアクセスして、手順に従いご予約ください。
www.aeon-laketown.jp/mori/special/demonstrator/index.html

※お申し込み時にご入力いただいた携帯電話またはパソコンメールアドレスに当選通知を送信いたします。
※途中入退場は原則禁止とさせていただきます。デモンストレーター養成講座へは、当選されたご本人さまのみ参加可能です。

